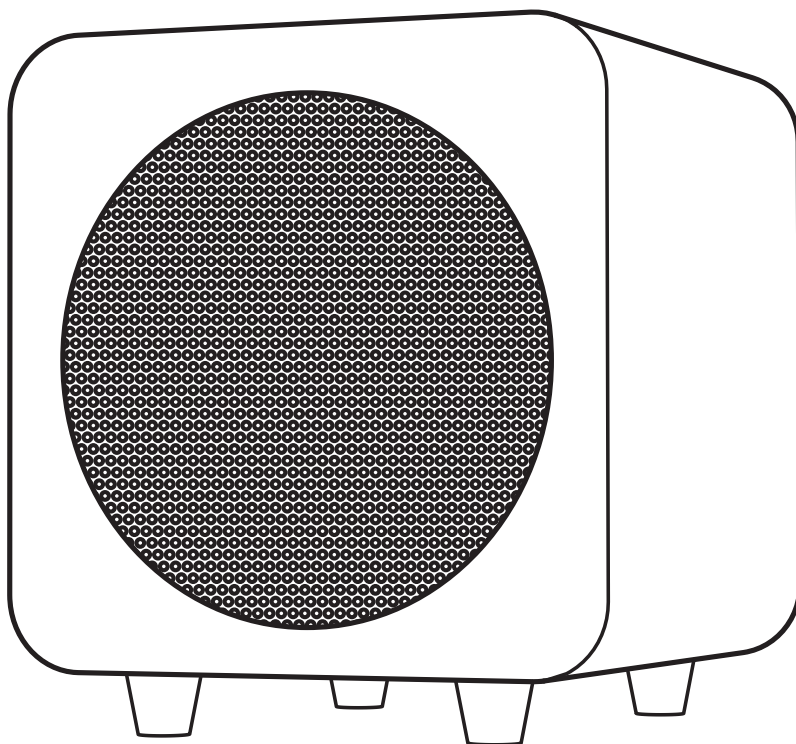


kanto 

日本語
ユーザーマニュアル
密閉型パワードサブウーファー



kanto 
sub8

密閉型パワードサブウーファー

重要な安全上の注意事項



警告

安全の為の注意事項を守らないと、
火災や人身事故になることがあります。



注意: 感電の危険を軽減する為、
バックパネルを取り外さないでく
ださい。資格のあるサービス担当
者に修理・点検をご依頼ください。



感電注意

分解したり、水をかけると、
感電の原因になります。

- この説明書をお読みください。
- この説明書を保管してください。
- 全ての警告にご注意ください。
- 機器を水の近くで使用しないでください。
- お手入れは乾いた布でのみ行ってください。
- 通気口を塞がないでください。
- ラジエーター、ヒーター、ストーブ、その他
熱を発生する機器(アンプを含む)などの熱源の近くに設置
しないでください。
- 電源コードを踏んだり挟んだりしないでください。
- 付属品はメーカー指定品以外使用しないでください。
- カート、スタンド、三脚、ブラケット、テーブルなどは
メーカー指定品、または付属品をご使用ください。
- カートを使用する場合、転倒による怪我を避けるため、十分
ご注意ください。
- 雷雨時や長期間使用しない場合は、本装置の電源プラグを抜
いてください。
- あらゆる整備は資格のあるサービス担当者にご依頼ください。

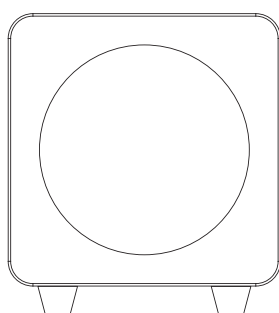
はじめに

sub8 密閉型パワードサブウーファーをお選びいただき、ありがとうございます。sub8 は、ステレオセットアップからホームシアター環境まで、既存のスピーカーシステムと見事に調和し、その潜在能力を最大限に引き出します。サブウーファーの追加により、あなたの音響システムは驚くべき変貌を遂げるでしょう。ステレオセットアップやホームシアター環境で、お使いのスピーカーの低音性能を向上させるために設計されました。

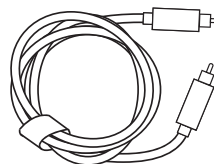
サブウーファーを追加することで、既存のスピーカーが生み出す低音域を拡張し、中音域の明瞭さを改善します。ホームシアターでの使用では、サブウーファーが低周波効果チャンネルの信号再生を担当します。ステレオシステムでは、サブウーファーがメインスピーカーにかかる低周波数の負担を軽減する役割を果たします。

sub8 をご使用になる前に、すべての説明書を注意深くお読みいただき、将来の参照のために保管されることをお勧めします。Kanto は、本製品の不適切な設置や使用によって生じた損害や怪我について責任を負いかねます。このパワードサブウーファーは、製造中および梱包・出荷前に慎重にテストと検査が行われています。開梱後、損傷がないかご確認ください。輸送中に製品が損傷することは稀ですが、万が一そのような事態が発生した場合は、直ちに販売店にご連絡ください。

ボックスの中身

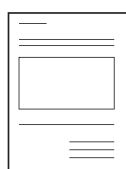


sub8



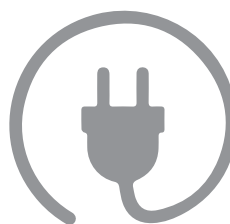
x1

RCA Cable



x3

User
Manuals

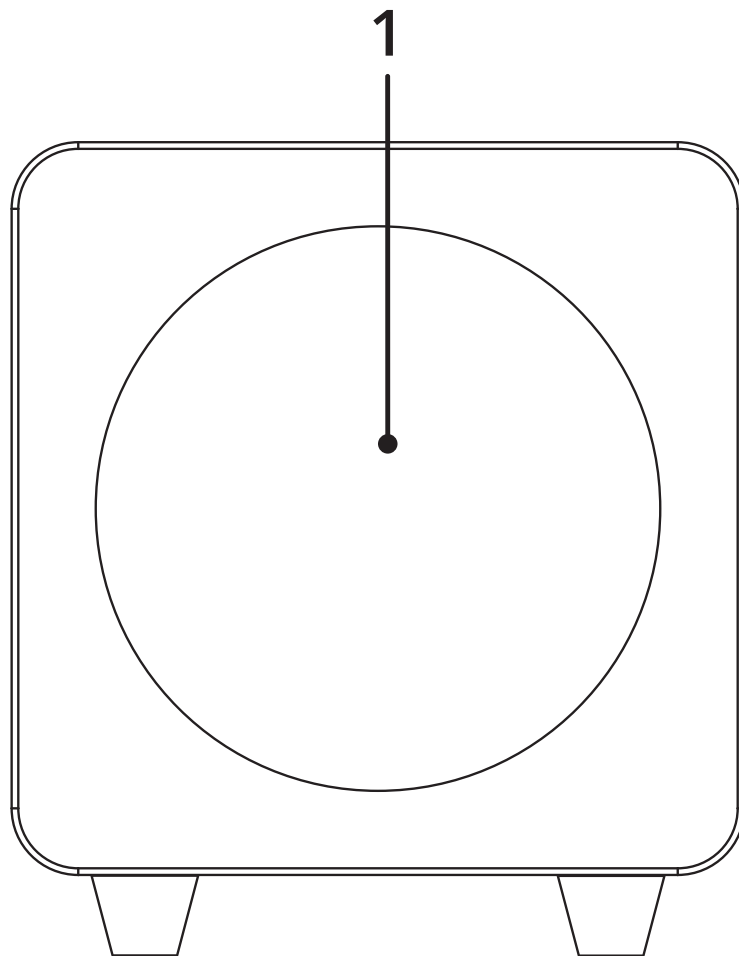


Power
Cord

フロント・リアパネル

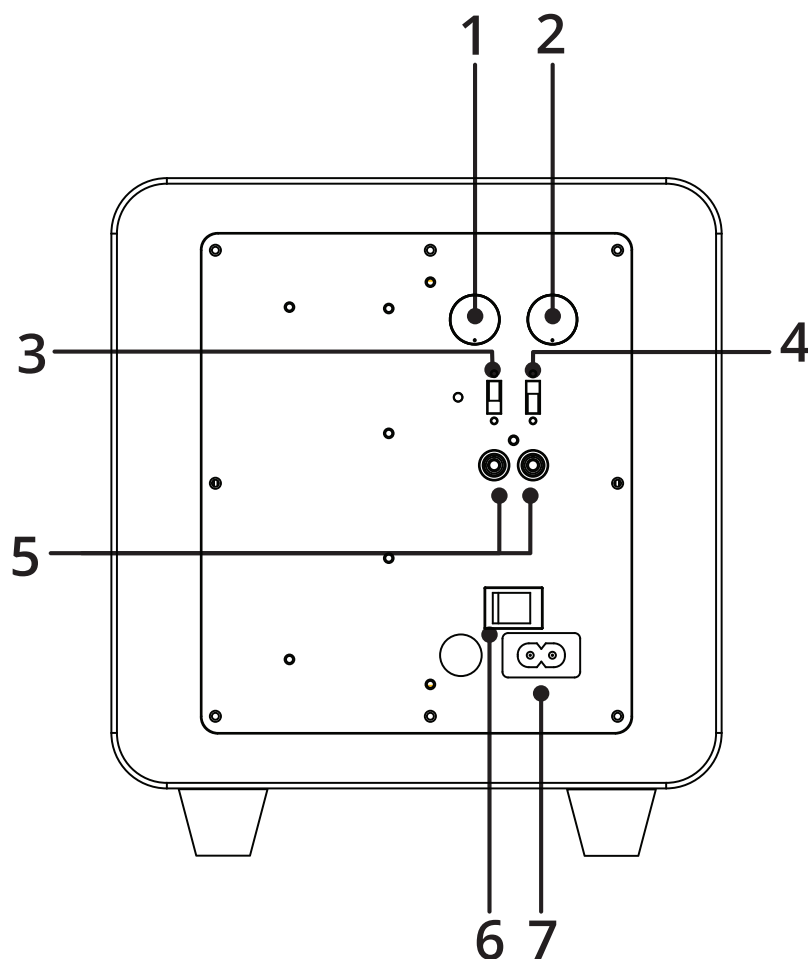
フロントパネル

1 8インチペーパーコーンドライバー



リアパネル

- 1 音量調整ノブ
- 2 ローパスフィルター調整ノブ
- 3 スタンバイ電源
- 4 位相切替スイッチ
- 5 ライン入力端子
- 6 電源オン/オフスイッチ
- 7 AC電源入力端子(100V - 240V)



サブウーファーのセットアップと接続

コンポーネントを接続する前に、電源スイッチが OFF の位置にあることを確認してください。

サブウーファーは非指向性の低周波音のみを生成するため、配置はあまり気にする必要はありませんが、最良の結果を得るには、左右のスピーカーの間か、左チャンネルまたは右チャンネルのスピーカーの近くに配置することをお勧めします。

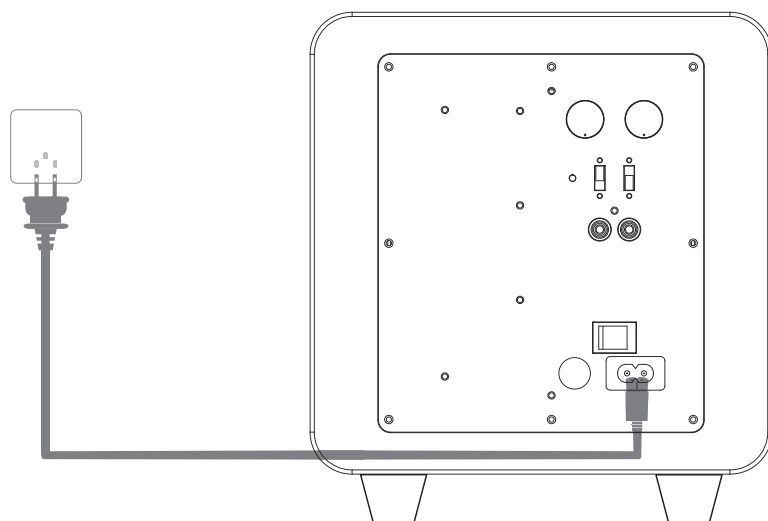
他のスピーカーと同様に、sub8 を部屋の境界に近づけすぎると低音が強調されますが、音が濁る傾向があります。部屋の特性と配置はサブウーファーの性能に大きな影響を与えるため、時間を掛けて最適な動作位置を見つけてください。

サブウーファー出力付きのパワースピーカー(YU、YU2、YU4、YU6 など)、プリアンプ出力付きのパワーアンプまたはインテグレートッドアンプ、サブウーファー出力付きのマルチチャンネルホームシアターレシーバーなどのステレオコンポーネントを接続してください。その際は、左右どちらかのライン入力に接続してください。コンポーネントに L/R サブウーファー出力または L/R プリアンプ出力の両方が装備されている場合は、左右両方のライン入力チャンネルを使用して sub8 に接続することをお勧めします。

ローパスフィルター調整は、sub8 が再生する周波数の上限(通常 40Hz～120Hz)を設定するために使用します。メインスピーカーのカットオフ周波数については、製造元の情報を参照してください。

位相切替スイッチは通常 0°に設定します。sub8 がメインスピーカーから著しく離れている場合や、メインスピーカーを駆動するアンプが位相信号を反転させるステレオセットアップで使用する場合は、180°の設定が望ましい場合があります。両方の位置でスイッチを聞き比べ、最も豊かな音を得られる設定を選択してください。

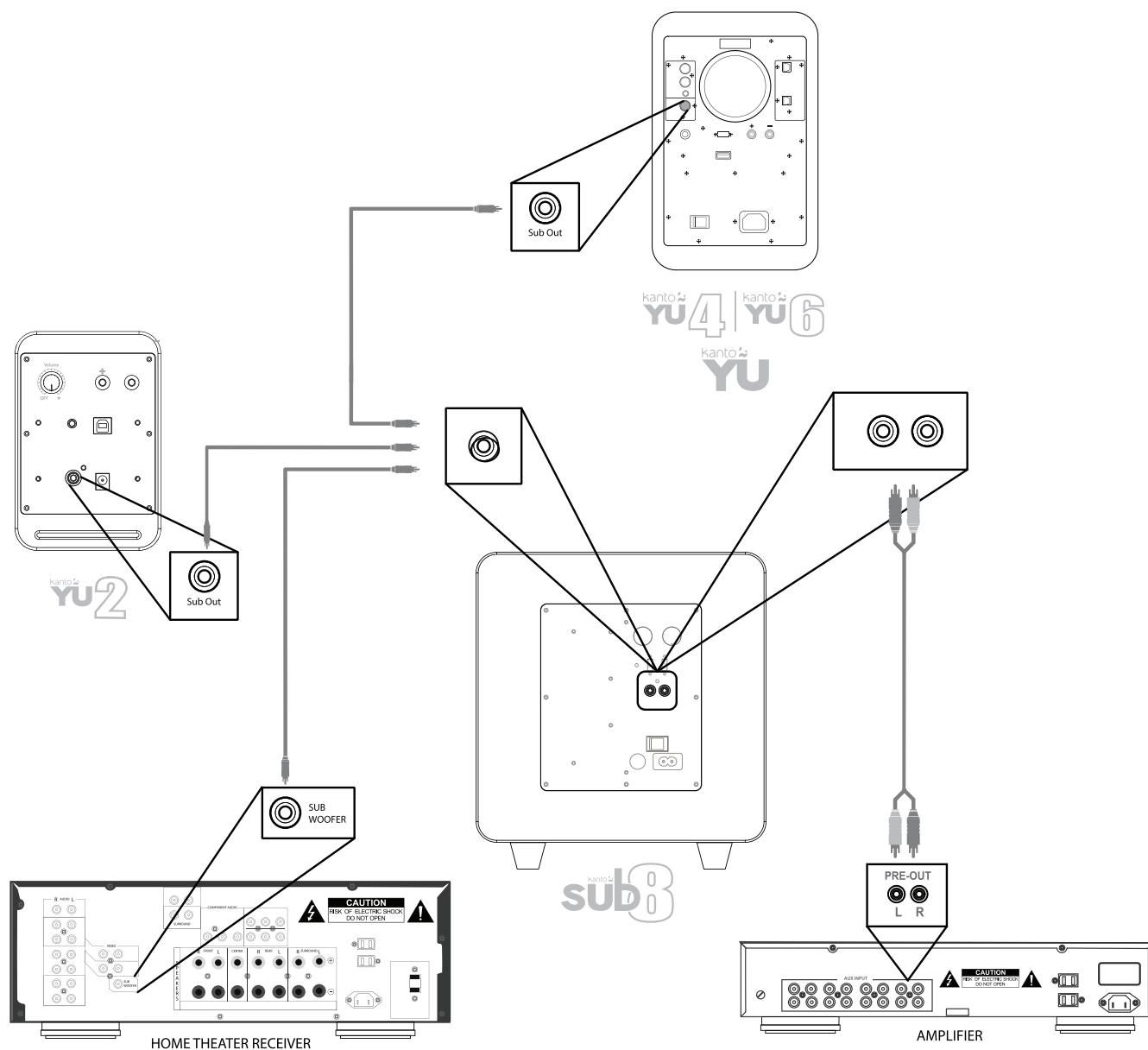
コンポーネントを sub8 に接続するには、次のページの指示に従ってください。示されている例は、あくまで例示です。



注意

オーディオケーブルを接続するときは、ON/OFF スイッチを OFF にする必要があります。
すべてのケーブルを接続して、ユニットの電源をONにします。

サブウーファーのセットアップと接続



サブウーファースのセットアップと接続

Kanto の sub8 に関するよくある質問

1. サブウーファー背面のライトが点灯しない

- 電源ケーブルがサブウーファーとコンセントに接続されていることを確認してください。
- コンセントに電力が供給されていることを確認してください。
- サブウーファー背面の電源スイッチが「オン」の位置にあることを確認してください。
- サブウーファー背面パネルのヒューズが intact であることを確認してください。

2. サブウーファー背面の緑のライトは点灯しているが、音声が再生されない

- オーディオソースが音声を再生していることを確認してください。
- ソースに接続されているオーディオケーブルがしっかりと接続されているか確認してください。可能であれば別のオーディオケーブルでテストしてください。
- サブウーファーの音量が最小レベルになっていないか確認してください。

3. 音質が悪い

- ソースの音量を上げ、サブウーファーの音量を下げてください。ソースの音量が低いとダイナミックレンジに悪影響を与える可能性があります。
- 別の曲やソースでテストして、問題を特定してください。
- クロスオーバーを調整して、システムの他の部分と合わせてください。

4. オーディオを聴いている間にサブウーファーがスタンバイモードに入る。

- ソースの音量を最大レベルに設定してください。ソースの音量が低いと、意図せずスタンバイモードが作動する可能性があります。

5. 接続されたサブウーファーから音が出ない。

- サブウーファーに接続されている RCA ケーブルがしっかりと差し込まれているか確認してください。別のケーブルやソースでテストして問題を特定してください。
- サブウーファーが電源に接続され、「オン」または「自動」に設定されていることを確認してください。
- サブウーファーの音量を上げてください。

6. ブーンという音、ヒスノイズ、歪みが発生する。

- RCA to RCA サブウーファーケーブルを使用していることを確認してください。
- ソースをサブウーファーから取り外して、ノイズがソースから来ているかどうか確認してください。
- 別の回路のコンセントを試して、電源の問題でないことを確認してください。
- ソースに接続されているオーディオケーブルがしっかりと差し込まれているか確認してください。別のケーブルやソースでテストして問題を特定してください。

仕様

ウーファー	8インチ ペーパーコーン
アンプタイプ	クラスD
出力	最大300W(RMS総合150W)
周波数応答	35Hz - 175Hz
ローパスフィルター	40Hz - 120Hz
位相切替	0度および180度
入力	RCA(L/R)×1
入力電圧/周波数	AC 100V - 240V 50/60Hz
スタンバイ時消費電力	0.5W未満
入力電圧/周波数	AC100V-240V 50/60Hz
スタンバイ電力消費	0.5W以下
寸法	幅28cm × 奥行28cm × 高さ30.3cm
本体重量	8.3kg
総重量(梱包時)	10.2kg
梱包箱寸法	幅38.5cm × 奥行38.5cm × 高さ40.5cm



注意: この機器には、廃電気電子機器 (WEEE) に関する欧州指令 2002/96/EC に従ってラベルが貼られています。このラベルは、この製品を家庭廃棄物と一緒に処分してはならないことを示しています。回収とリサイクルを可能にするために、適切な施設に保管する必要があります。

保証規約

日本国内における保証期間はご購入日から1年です。製品の欠陥が原因で機器が故障し、販売から12ヶ月以内に正規販売店から請求書原本の証明とともに当社に通知された場合、当社は、機器が機械的、電氣的、またはその他の改造を受けていないことを条件に、修理、交換部品の提供または機器の交換を行うことができます。

このマニュアルの情報は慎重にチェックされ、正確であると信じられています。ただし、Kantoはマニュアルに含まれる可能性のある誤りについて一切の責任を負いません。いかなる場合においても、Kantoは機器の欠陥に起因する直接、間接、特別、付随的、または結果的な損害に対して責任を負いません。この保証は、その他の明示または黙示の保証を含む、すべての保証の代替となります。特に商品性や特定の目的への適合性に関する保証を含む、すべての黙示の保証は明示的に否認されます。